

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	さわやか愛の家おおかわ館		
○保護者評価実施期間	2025年 12月 15日		～ 2025年 1月 5日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	17	(回答者数) 10
○従業者評価実施期間	2025年 12月 15日		～ 2025年 12月 15日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4	(回答者数) 4
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 1月 26日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	電子機器を使用する時間よりも、クッキングや製作など手作りのものを作る時間が多い。	活動や自由時間など、児童が楽しく充実した時間を過ごすように、流行や好きな事、やってみたい事など取り入れている。	苦手な事でも挑戦しやすい環境を設定しながら、出来ることを少しずつ増やし自信や自己肯定感が高くなるような支援を行いたい。
2	地域での他事業所や、同系列の事業所との連携をとりながら、勉強会や季節ごとに応じた行事などを、協力しながら実施している。	他事業所との交流を深めながら情報交換や、随時相談し合えるような関係性作りを意識している。	SNSやブログの発信を強化しながら、色々な事業所や保護者の方々の方を知ってもらい、一緒に行事や交流会が行えるように取り組む。
3	利用する日が固定ではなくとも、日々活動内容が異なるので、バランスよく活動に参加できる。	運動系、ソーシャルスキルトレーニング、製作系、クッキング系など幅広い支援を提供している。季節を感じるができる内容になるよう工夫している。	より専門性を高め、児童一人一人に応じた支援を行う。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	言語聴覚士の資格をもっている職員が少ない。職員の人数が不足している。	近隣でも同事業所が増えているため、事業所の情報発信を行う。	引き続き、スカウトメールや、Instagramやブログ等の呼びかけの発信を行う。
2	保護者会等の交流の場ができていない。	人員不足、日程調整、準備期間の不足や場所の確保ができない。	送迎時の情報交換、年間行事の見直し、職員数の補充を行う。
3	事業所の様子を見てもらう機会が少ない。	職員数が不足し、行事への準備があまりできていない。	連絡帳の記入をデジタルに変更後、写真付きで日々の情報共有を行い、安心して過ごせる環境を用意する。